

	時間割		
1限	08:00	-	08:50
2限	09:00	-	09:50
3限	10:00	-	10:50
4限	11:00	-	11:50
5限	13:00	-	13:50
6限	14:00	-	14:50
7限	15:00	-	15:50
8限	16:00	-	16:50

Special Class(9th) 18:00 - 18:50
Special Class(10th) 19:00 - 19:50

スケジュールの変更

- 毎週金曜日13:00－17:00（先着順）教務室で行います。新入生は最初2週間は変更不可です。

授業予約の学生は随時に変更可能です。

- man to man － 該当の先生の授業が空いている場合、ヘッドティーチャーとの相談の後、変更可能です。
- グループ授業 － 授業の編成の人数を基準で空いている授業はヘッドティーチャーとの相談の後、変更可能です。
- 当日の変更は不可能。
- レベルテスト週間は次の週の月曜日に変更可能です。
- 変更の前に担当の先生に知らせることをお願いします。

授業の予約

- 予約の時間 － 毎週金曜日 13:00－17:00
- man to man － 該当の先生のクラスが空いていない場合、グループの授業を含めて2個の予約が可能です。（時間の予約は不可能、ただ現在受けている先生の時間変更の予約は可能）
- グループ授業 － 自分が希望した授業が満員で変更が不可能である場

合、man to man授業を含めて2個の予約が可能です。（ただ、個人のレベルを考慮して授業の予約及び変更が可能です。）

- 教務室のwaiting listを必ず確認してください。指定の時間以外には授業の変更ができません。

授業の規定

- 授業は一日8時間になっています。
- 毎月の1日－15日、16日－30日（30）出席・欠席をチェックします。（公知は16または17日。翌月1または2日の月に2回。）
- Those who have insufficient attendance(below 80%) are to decide whether to take 6 hours only or continue 8 hours.
Another below 80% after that, they will be enlisted in the **Special Monitor Students**. 1 absence => No outing next day. 3 absences => No outing allowed on the coming weekend.
- スケジュール以外の受講は不許します。2回摘発された場合、2時間の受講ができません。
- 遅刻3回は欠席1回にします。（10分遅れた場合遅刻になる）
- 各授業の中30分以上参加していない場合、欠席に処理します。
- 病院の領収書持っている場合、病欠を認めます。
- 授業時間および休憩時間を守ってください。
- Students can't go out before 4:20pm except for special cases like going to hospital

テスト

- 毎月最後の金曜日にレベルテストを行います。
午後 4:30から始まり、聴解・文法・書きになっています。
No special class.
- speakingのテストは最後の週の月曜日からman to man 授業の間に30分づつ試験を行います。
- テストの週はテスト直後の月曜日にスケジュールの変更を行います。
- Every Friday students are given a mastery test (test about what was learned during the week). No test, no sleep outside the school is allowed.

Even overnight travel is not allowed.

修了証・授業記録部

- 総出席率の80%以上に達した学生だけに修了証を發布します。
- 授業記録部は学生の授業中の態度・成績およびレベルについて記録され、英語実力の向上や先生の意見を確認できます。

講義室

- 食べ物の持ち込みは禁止です（飲料は可能）
- スタディールームは24時間利用可能です。皆のものであるため、きれいに利用してください。

食堂

- 朝 07:00 — 08:00（週末及び祝日 07:30—08:30）
- 昼 12:00 — 13:00
- 夕 17:00 — 18:00
- 食事の時間を守ってください。
- キムチ、コップ、スプーン及び全ての物品、食べ物は搬出できません。
- 現地の市場の事情によってメニューが変わることがあります。

便宜施設

- 売店の利用時間08:00—23:00（土曜日・祝日09:00—18:00、日曜日閉店）
＊付けは不許します＊ 職員食事時間12:30—13:00
- プール 08:00—22:00（平日は授業の終了から利用可能）シャワーの後、入ること。
- エレベータ：可動時間 07:00—24:00

カフェテリアの利用時間08:00—23:00

- ビル内に火災報知器作動中—自分のあやまちによる火災報知器の誤作動のため、おきた他人の被害は本人が責任を持ちます。
- 内線電話：部屋の番号でつながります。
- DVDタイトルの無料レンタル：1泊2日、紛失200ペソ、レンタル可能時間14:00—18:30（IDカード持ち）
- 個人金庫：保証金5000ペソで使用可能。（二つのキーで開ける方式）
- g y m：08:00—23:00
- 無線インターネットの接続（パスワード：cebuicnet）
- SS（Student Service）月—金07:00—23:00（土曜日09:00—18:00、日曜日休務）
- 紛失及び破損：かぎ:200ペソ、机のかぎ:200ペソ、IDカード:200ペソ

掃除・洗濯

- 掃除：月—金各部屋のスケジュールによる。（週3回）
- 洗濯
—利用時間：月、水、金09:00—13:00
—位置：カフェテリアの隣
—洗濯はこを洗濯室に持って行って洗濯物の確認の後、リスト作成—2,3日後に洗濯物をもらえます。
—注意：高価の衣類やドライなどが要する服は本人が直接に洗濯してください。靴・かばんは洗濯しません。
—ベッドカバーや枕カバーは2週に1回交換します。

寮の利用規定

- 寮の施設の保護のため、入室の時2500ペソの保証金をいただきます。修了2日前に電気代、施設のチェックしてから返します。
- 寮内に酒類の搬入は禁止します。

- 部屋の施設の修理が要する場合、SSまで来てください。
- 男女が一緒に寝ることは禁止します。
- 3階は男性のフロアで女性は入出禁止です。
5階は女性のフロアで男性は入出禁止です。
- 1次・2次警告：学生の本人に書面で通報
- 3次警告：学生・該当agency及び家族に通報
- 4次警告：退校（払い戻し無し）
- 安全・快適な環境を作り為、部屋内の飲酒・喫煙は禁止します。
- 学生以外に寮の入出及び宿泊は禁止します。

登録の延長・払い戻し

- 延長：学校の登録延長を希望する学生は少なくとも4週単位で延長の申し込みが可能です。そして修了日から4週間前には申し込みをお願いします。
登録延長の申し込みは書面で提出されないといけません。該当の費用は修了3週間までお支払いをお願いします。
- 払い戻し：コースが始まってから4週以内だけ払い戻しの申し込みが可能です。（必ず書面で提出すること）4週の義務受講の分を差し引いてから、残りの期間の学費50%だけ払い戻しになります。

終了日・RETURN CONFIRM・退室の規定

- 帰国の日付は学校の終了と合わせて本人が直接に航空券の確定を受けることが必要です。
- 飛行機の出発2時間前に空港で着いて各航空社のデスクで飛行機の予定を確認してください。
- 終了日の翌日の退室を原則にします。終了日はSSまでお問い合わせく

ださい。

電気代・水道料

- 電気代は毎月末まで請求された金額をお払いお願いします。
- 計量器の使用量に従って個人的に負荷されますので、計量器のチェックを希望する方はオフィスにお問い合わせください。
- 修了2日前、電気代を完納してから退室します。

施設物の管理

- 皆さんの快適な環境を作るため、各種の施設に対する点検及び修理が講義の間に行うことがあります。

祝日

- フィリピンの現地法を従います。

SSP

“Special Study Permit”の略字であり、フィリピンで合法的に勉強するため、必ず必要な許可証です。SSP無しではフィリピンで勉強することができません。SSP無しで勉強しながら摘発された場合、2万ペソほどの罰金を払い、法的な処罰を受けることになります。SSPはフィリピン到着2週間後から発給され、希望する学生は見るができます。コースの修了後、帰国する時に修了証・成績表とともに渡すことになり、空港で非常の時、提出しなければならないこともあります。***SSPはビザとは別です。**

ビザの延長

- フィリピンの英語研修及び旅行でいる外国人は必ず毎月のビザ延長が必要になります。ビザの延長をしないとフィリピン法で不法滞留者ま

たはブラックリストに登載されるおそれがあります。

●フィリピンは30日まではビザ無しで滞在ができます（韓国国籍の者）。
31日以上滞留予定の人はビザの延長が必要です。

●ビザの延長にかかる費用

1次（38日）3,330ペソ（母国で59日のビザを取った学生は必要ありません）

2次（30日）4,600ペソ

3次（30日）2,630ペソ

●ビザの延長は学校に到着してから毎月延長しないといけません。（学校で代行します。手数料300ペソ）自分の受講の期間を考慮の後、完納をお願いします。

●学校の終了から外で生活を希望する学生は直接にビザの延長を行ってください。

●Annual fee:11月以前にフィリピンに入国して次の年までビザを延長する場合、賦課金（約310ペソ）がかかります。

●海外旅行の予定がある場合、前もって知らせてください。（延長費用の節約のため）

●ビザの延長はフィリピンの移民局で管理しますので、一方的に引き上げることがあります。

防疫

●毎月の第3土曜日に月1回の防疫になり、09:00ー14:00寮の入出禁止。
窓を閉めて布団・衣類などをクロゼットに入れてから退室してください。

Curfew

●curfewは学生たちの安全や学業の能率向上のために実施しています。
ご協力をお願いします。

●curfewの規定案内

次の日授業がある場合Curfewは午後11時で、授業がない場合Curfewは翌日午前1時になります。以上の時間を破った場合、次のように措置します。

- 1次警告： Curfew以後の帰り
- 2次警告： 1次警告の後、またCurfew以後の帰り
- 最終警告： 2次警告の後、またCurfew以後の帰り、agencyや家族に通報。1週間の外出禁止。
- 退校命令：最終の警告の後、外出禁止期間（1週間）の内にしかけた人、外出禁止期間の内にまたCurfewを破ったら、払い戻し無しで退校。

旅行計画書・外泊の申請

●旅行計画書

ー近郊、海外旅行およびスクーバダイビングなどの課外活動の時、作成します。

ー毎週金曜日の午後05:00まで提出します。

ー学校に帰ったら交通費または宿泊の領収証を提出します。

ーSSに置いてある書式を使った分だけ認めます。全ての人員の名前、行き先、連絡先などを記載します。学校到着の後1日以内に担当者に報告します。

ー平日には旅行を許可しませんが、週末を含んだ旅行は許可します。

ー旅行による欠席は1日だけ出席に認めます。

●外泊の申請

ー平日および翌日に授業がある場合許可しません。

ー毎週金曜日の午後05:00まで申請します。（金曜日が祝日である場合木曜日、土曜日に外泊の計画がある学生も金曜日に申請すること。）

ー新入生の場合、2週間は外泊を許可しません。

ー申請書を出した学生は01:00前に出かけないといけません。01:00以後には出かけられません。

例外

宗教活動のための規定違反は該当の宗教団体の責任者に確認の電話があった場合。

母国からの知り合いの訪問（外出、旅行の申請は受けますが、授業についての責任は本人にあります）

入院及び診療のための欠席は病欠に認めます。

注意事項

- 高級のかばん・財布・アクセサリ・携帯電話などは強盗に狙われるおそれがありますので、ご注意ください。
- 学校の外部では携帯電話の使用はご遠慮ください。
- 強盗に遭った時は要求するのをあけて、声を上げたり対抗したりしないでください。
- 短いスカートやはでな身なりはご遠慮ください。
- 現地の人が集まる祭りなどにはいつもスリがいる可能性があります。
- 夕方には一人での出かけはしないでください。
- 移動のときは徒歩やジブニーは避けてタクシーを利用してください。

オリエンテーションの当日、準備するもの：パスポート、証明写真3枚

8週 $3,330 + 2,500 + 6,000 = 11,830$ ペソ

12週 $7,930 + 2,500 + 6,000 = 16,430$ ペソ+ ACR I Card (3800ペソ)

16週 $8,650 + 900 + 2,500 + 6,000 = 19,060$ ペソ+ ACR I Card (3800ペソ)

住所：Limbong street, corner C-Mina, Mabolo, Cebu city

（タクシーの運転士さんには mabolo church, limbong street という）

連絡先：Grant - 091.9679.7286